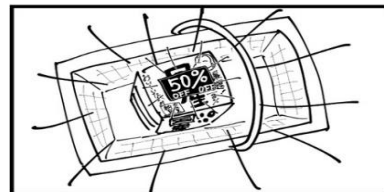


6月になりました。サクラウとの散歩道に鮮やかな紫陽花が咲き始め、梅雨の季節を彩っています。この季節は肌トラブルが大変多くなります。あせも、虫刺されなど、兄弟の処方追加はお気軽にお伝えください。医療脱毛はVIOキャンペーン中!! うっとうしい季節を少しでも快適に過ごしたいですね。院長

感染症情報 4/22~5/26	前回	今回
アデノウイルス	17	8
溶連菌感染症	42	33
感染性胃腸炎	56	57
水痘(水ぼうそう)	5	1
手足口病	6	23
RSウイルス	4	7
突発性発疹	12	9
りんご病	0	0
ヘルパンギーナ	0	1
ヒトメタニューモ	17	4
新型コロナ	9	4
インフルエンザA	5	0
インフルエンザB	72	2



### 実話

## 「賞味期限ギリギリを狙う夫婦」

「コンビニで昔かかりつけだった子から声をかけられ、ちょっと恥ずかしい思いをしました(笑) みんな美しく成長していてすくには気がつきませんね。」

4コマまんが 作・絵 ちえこ&きみこ

★クリニック予約  
★クリニックホームページ  
★いけざわ beauty (インスタ)  
★クリニック Instagram  
こちらから → → →

## スマホとカブトムシ合戦

先日飛行機に乗った。通路を挟んだ向かい側に3歳位の男の子がお利口さんに座っているのを夫が「見てみて」と私に目で合図した。テーブルにスマホの画面を立てじっとアニメを見ている。音は出ないようにしてあるがそれでもじっと画面を見ている。驚いたのはそこからで、小さい人差し指で画面の下を上手にタッチし、帯状の画面を右に左にスクロール! 新しいアニメを次々に選んでいるではないか! 隣でパパはスヤスヤと眠っていて、何だか立場が逆のような。30年前の私の子育てに、スマホは勿論ない。子どもを宥めるのはせいぜいおもちゃのガラガラ。とは言っても子どもがガラガラで泣き止んだためしが無い(-\_-)だから抱き方を変えたり、変な歌を歌ってみたり。最終的には隠したふわふわせんべいなど、巧みな作戦をいくつも打ち出して、その場その場を凌いだもんだ。大人しくする為にはその場だけでなく、もはやその前からの仕込み準備が必須である。朝の起きる時間、この時間にお腹を満たし眠りに誘うなど、マネージャー的思考力は、我が子の子育てによってかなり鍛えられたに違いない。しかし、これからの時代、子育てにスマホは避けられないんだろーな...とその

アイティ  
IT3歳児をみて思う。2歳とは言わずとも、今や小学生高学年あたりから自分のスマホを持ちたがるのだろう。それは私が小学校の頃、小さな折り紙に一言書いてお友達にそっと渡したようにお友達とささやかな言葉のやり取りを楽しみたいのだろう。結婚適齢期真っ只中な我が子も、いつか自分の子どもが産まれた時スマホを持たせるのか!? それは「ばあば」の私が口出ししては、きつといざこざの元。夫婦関係にも亀裂が入り兼ねない。

画面を上手にタッチしても良い、ゲームをしてもいい、しかし子ども達に願うことはただ一つ。この地球に生まれた喜びを感じてほしいな。地球に生まれた喜びって? 海の水の塩辛さ、水の冷たさ、花の匂いや鳥の声、風に踊る木々を美しいと感じる心。そしてそれを「綺麗だねえ」「ホントだねえ」と一緒に頷いてくれる人を見つけること。夜になったら月を見て時の流れを感じて、誰もが一度きりの人生を生きると意識して生きてほしい。夢中になるのは画面でなく自分の人生であって欲しい、と思いながら、時々YouTubeに夢中になっちゃう自分にも、まずは言い聞かせなきゃダメ! そう思って着陸態勢になった時、ちょうどパパがスマホを取り上げ子どもはマグマグを幼児らしく両手で持ってお茶を飲み始めた。カップえびせんの小袋を、お父さんと「何で! ダメ! あげない!」と奪い合いながらさっきまでスマホをいじっていたのに。マグマグを持つ2歳児、久しぶりに私もえびせんが食べたくなってじっと見ていると目が会った。野生の感で私が欲しがっていることを察したのか、食べるペースが早くなる笑。着陸態勢、全ての電子機器使用禁止のアナウンス。今度はパパとカブトムシ同士の戦いのごとく頭を突きあい、じゃれ合う姿を盗み見しながら30年前の我が子と戯れた時間を思い出す。便利な時代になっても変わらないものだってある。親の愛情、兄弟ケンカ、友人とのいざこざ...自然や人とのふれあいこそが人の心を育てると、それはどんな時代でも変わらないと信じていたい。男二人旅を微笑ましく眺めつつ、幼き我が子に思いを馳せ鼻の奥がつんとした。

